

J. 教会と教会建設

一般に「教会」という言葉は、建物(教会堂)を指しますが、聖書の中で「教会」が建物をさして使われている例は一度もありません。すべて、そこに集まる「人々(クリスチャンたち)」をさしています。前橋キリスト集会の「集会」は、上記の誤解を避けるため、原語(ギリシア語「エクレシア」)の直訳である「集会」を名称として用いています。また、新約聖書の中で「教会」は、(1)普遍的教会（全世界の全時代の全てのクリスチャンによって完成する目に見えないキリストの体）と、(2)地域教会（目に見える特定の場所にある特定のクリスチャンの集まり）の2つの意味で使い分けられています。

1. 普遍的教会と地域教会

(1) 普遍的教会

教会はキリストの_____であり、（私たち）一人ひとりはその_____である。
(1 コリント 12:27 エペソ 1:23)

(2) 地域教会

- ① _____にある神の教会（1 コリント 1:2）
- ② _____（地 方）の諸教会（ガラテヤ 1:2）

2. 教会建設(教会を建て上げる)…私たちに与えられた使命

(1) 「建て上げられる」とは、教会のメンバー各人が霊的に成長し、一致が強められることである

キリストによって、からだ全体は、あらゆる_____を支えとして組み合わせられ、つなぎ合わされ、それぞれの_____がその分に応じて働くことにより成長して、_____のうちに建てられることになります。（エペソ 4:16）

上の聖句で、「それぞれの部分」とは、兄弟姉妹一人一人を意味します。また、「あらゆる節々」（第3版の訳では「あらゆる結び目」）とは、すべての兄弟姉妹どうしの結びつきのことを意味します。つまり、教会が建て上げられるとは、兄弟姉妹一人一人が霊的に成長し、なおかつ、一人一人の間の結びつき(兄弟愛)が強められ、一致が強められることである、とわかります。

(2) 多様性と一致

神の御心に沿って一人一人が成長すると、本来神が与えたその人の個性や賜物が発揮されてきます。一般には、個性が発揮され、多様性が大きくなるほど、一致は難しくなります。一致を犠牲にする多様性は自己中心であり、多様性を認めない一致は不自由です。しかし、神の御心に沿って教会が建て上げられるとき、多様性と一致が共に伸ばされてゆきます。

〈多様性と一致の例〉 ①体の器官 ②音楽 ③チーム・スポーツ

(3) 多様性と一致を共に伸ばすために私たちがすべきこと

- ①「結び目」を作り、強める… そのためには、集会出席が必要
- ②執り成しの祈り（➡K）

(4) 前橋集会の年度計画と役割分担（来年度の分担について、祈りつつ考えましょう）